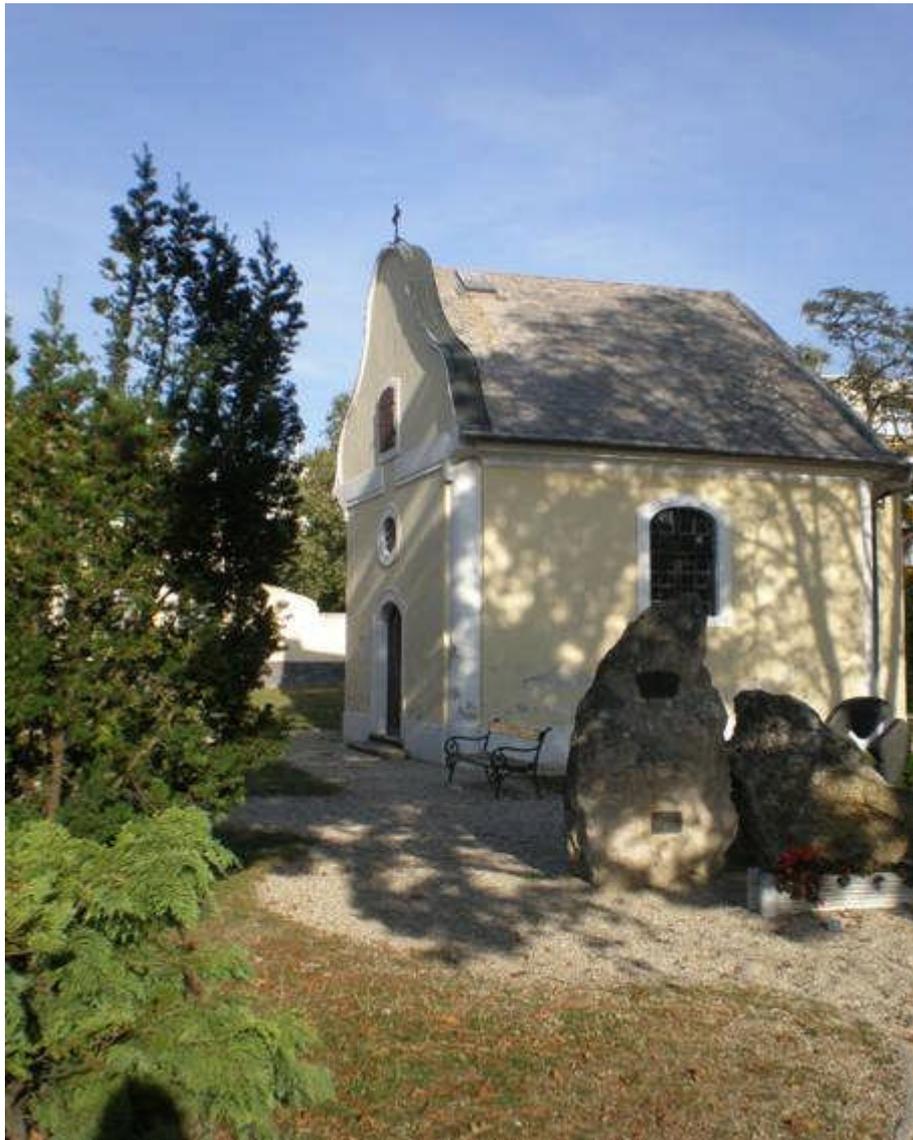


Diósd

ディオースド



Diósd デイオーシュド

デイオーシュドと言う町はブダペストの近くにある小さい町だ。人口は約8500人で、面積は約6平方キロメートル。ブダペストが近く、また職場もあまりないのでブダペストに通勤・通学する人の数も多い。坂の上にあり、林と森など自にも恵まれている。首都が近くにあり、空気もいいことから、最近デイオーシュドの人口が増加している。

デイオーシュドがある地域には昔から町が何回も生まれては消えていったが、いつも名前は同じデイオーシュドであった。ディオという言葉の意味はウオルナットで、町の名前の意味は：「ウオルナットがある所」となる。



歴史

今デイオーシュドがある場所にはハンガリーが造られた1000年前からすでに人々が住んでいたらしい。その時、イシュトワンと言う最初の王さまが命令してデイオーシュドにも教会が建てられたそう。その教会の名前は、聖ゲレルト(Szent Gellért)である。もともと、ハンガリーの宗教はキリスト教ではなかった。10世紀に、ハンガリーにキリスト教が伝わった時、聖ゲレルト神父がこれを手伝った。その時、ハンガリー人の多くが異教徒であったので、聖ゲレルトはキリスト教に反対する人々を怒らせ、1046年に聖ゲラルドは今のブダペストにある山の上から落とされて殺されてしまった。それで、この山は今もゲレルトの丘と言う。聖ゲレルトがなくなった前に、最後のミサがデイオーシュドの教会で行われた。

昔の歴史書によると、デイオーシュドには15世紀までお城もあったそうだが、その城は今も存在しない。15-16世紀、トルコの占領のせいで、デイオーシュドもなく

なったが、18世紀にまたディオージュドの町ができ、葡萄の栽培が始まった。ワインが
たくさん作られ、村にとって葡萄が大事になった。それで現在のディオージュドの紋章に
も青い背景に、黄色い楕円の形に聖ゲレルト教会の絵と、葡萄の絵が描かれている。

ディオージュドの名所

ワインを作る道具 (Prés): 郵便局の左に伝統的な道具を見ることができる。その道具は、
葡萄からワインを作る道具である。ディオージュドは昔、葡萄とワインでよく知られてい
たので、これを記念して建てられた。(地図の1)

聖イシュトヴァーン広場(Szent István Tér): 聖イシュトヴァーン広場はディオージュド
の中心にある。この広場には公園が二つもある。正面から見て左側の小さな泉がある公園
では毎週金曜日にハンガリーの有名なお菓子が売られている。これはクルトーシカラチと
いう甘いお菓子である。色々なあじが楽しめる。また広場の真ん中にはレッドロゼ（赤い
ばら）という名前の喫茶店と小さい店もある。



聖ゲレルト教会公園 (Kápolnakert): この公園には約1000年前に殺された聖ゲレルトの
教会堂がある。この教会堂は、1772年に建てられた。教会の横に、聖ゲラルドの像も
見ることができる。(地図の2)



これ以外にも、第一世界戦争でなくなった人々の記念碑や別の像も並んでいる。



例えば、聖ジョンとペルゼルモールという方の像がある。ペルゼルモールという人は1848・49年に行われた革命と自由のための戦争の大将であった。その像は、国を守って亡くなったディオーシュド出身のハンガリー人の形見でもある。ただしあまり古いものではなく、1998年に作られた。また、消防士を守る聖フロリアンの像もある。これは、1852年にディオーシュドで火事があった後に作られた。(地図の3)



採石場 (Kőbánya)： デイオーシュドでは自然が多いので、坂道や森を歩き回るのは楽しい。山へ歩くと、途中にきれいな建物がある。多くは住宅だが、お城のような建物もある。坂の上の森の中には採石場が二つもある。お祭りなどもそこで行われる。森や景色もきれいだし、空気もいいし、採石場も広いので、大勢の人が集まることできる。ここでは、時々昔のハンガリーの武術を練習する人々を見ることができるかもしれない。この人たちは昔の服を着て、弓を使って練習をしている。(地図の5)



近くには、古いテレビとラジオの博物館もあるが、現在は開けておらず見ることができない。

ゴルフコース (Golfpálya – Budai Golf klub)： 採石場の近くにブダイゴルフクラブ(Budai golf klub)の小さい練習ゴルフコースがある。4月から11月まで開いている。コースは小さく、ホールが6つ、バンカー1つでグリーンが2つある。

営業時間：

月：15時から20時

木曜日：9時から20時

値段：

1ラウンド：1250Ft

2ラウンド：2000Ft

3ラウンド：2750Ft

レンタルクラブ：クラブ 12 本で 1 3 5 0 Ft

練習コース：1 3 0 0 Ft — ボール 7 5 個、クラブは無料

住所：2049, Diósd, Pacsirta u

電話：06-23-545-440 (地図の 4)

レストラン

ディオシュドは小さい町なので、観光客も少なく、レストランも多くない。しかし、ない訳ではない。ディオシュドにあるレストランは観光客用に作られているわけではないので、本当のハンガリーが楽しめる。ブダペストにあるハンガリー料理のレストランは観光客用に作られているので、正しいハンガリー料理とはちょっと違う。ハンガリー人用のレストランに行くと、おいしくて、伝統的なハンガリー料理が安く食べられる。

オシュバト喫茶店 (Osváth Cukrászda)

この喫茶店は大変おいしいだけでなく、簡単に見つけることができる。オシュバトという喫茶店がほかの所にもあるかもしれないが、ディオシュドのではケーキとアイスクリームが特においしいといわれている。建物は最近大きくなってきれいな喫茶店になった。天気がよかったら、外でも食べられる。夏にはにわで美術展も開かれる。近くに住んでいる画家たちが新しく描いた絵を売っている。買わなくても、見る事が出来る。

営業時間；毎日 9 時から 20 時まで

住所：2049 Diósd, Balatoni út 3.

電話：23/381-115 (おすすめ!) (地図の 7)



Osváth 喫茶店

ペチェニェーシュ (Pecsenyés)

このレストランはバス停にあるので、見つけやすい。ペチェニェとは、ハンガリー語で特においしい焼き肉のことである。ここでは焼き肉や魚が食べられる。小さい店だが、いっつもにぎわっている。

営業時間：月～金 7時から17時まで (地図の1)

レッドローズパラス (Red Rose Café)

レッドローズパラスは、聖イシトヴァンテール広場にある、小さくてきれいな喫茶店である。お手軽なお値段でおいしいコーヒーなどが飲める。

住所：2049, Diosd, Szent István tér 7

電話：+36 (23) 370 220 (地図の2)



Red Rose Palace

クラパイチャールダ (Krapaj Csárda)

チャールダとは昔のハンガリー語でレストランという意味であり、そこでは伝統的なハンガリー料理を食べることが出来る。食べ物だけではなく、建物も伝統的。インテルシュパーというデパートの近くにあるので、見つけやすい。

営業時間：毎日11時から23時まで

住所：2049 Diósd, Balatoni út 2/b

電話：23/381-555 (おすすめ!) (地図の6)



Krapaj Csárda

ハーゾイレーテシュ (Házi rétes)

レーテシュとは、ハンガリー独特の（パイに近い）甘いお菓子である。店の名前の意味は「ホームメイドのレーテシュ」。レーテシュは高級なお菓子ではないけれど大変おいしい。一番伝統的な味はりんご、サワーチェリー、芥子、キャベツであるが、ほかの味もたくさんある。

営業：月一金：7時から19時、 土一：9時から18時

住所：2049 Diósd, Gárdonyi Géza utca 18.

電話：0623/370-297（地図の6の広場の北寄り）



Kürtőskalács

クルトーシュカラーチ (Kürtőskalács)

聖イシトヴァン広場の左側の小さな泉がある公園で毎週金曜日に出るクルトーシュカラーチの出店。クルトーシカラチはバニラ、シナモンなど色々な味で食べられる。

営業：金曜日だけ！



町の歩き方

ディオージュドは小さくて歩きやすいが、町を知らないと道に迷うという恐れがある。ディオージュドで住んでいる人は外国語があまり話せないので、地図を持っていく方がいい。

ブダペストの方から来ると、町の中心の近くにバスが止まるので、名所を見つけやすい。ブダペストのエテレテルという広場でエールド、ディオージュドへのバスに乗り、250フォリント（約125円）でディオージュドに行くことができる。

歴史が好きな方は、途中である銅像公園(Szoborpark)にも寄れる。その公園で、共産主義時代の像が集められている。

シャシヘジウート (Sashegyi út)という停留所で降りたら (地図の1)、すぐ面白いものが見つかる。これは通りの右側にある郵便局の左の伝統的な道具である。そこから、150メートル行くと聖イシトヴァン広場がある (地図の2)。この広場はディオージュドの中心となる。金曜日には左の小さな泉がある公園でクルトーシカラチが売られている。また広場の真ん中にはレッドロゼ (赤いばら) という喫茶店と小さい店もある。右側には、別の公園があり、そこに聖ゲレルト教会堂がある。そこには第一世界戦争でなくなった人々の記念碑や聖ゲレルトの像もある。そこからまっすぐ (地図の3) 歩くと聖ジョンとペルゼルモールなど別の3つの像も見える。

採石場に行きたい方には、シャシヘジウートのバス停から13番バス (Búzavirág utcaへのバス) に乗り、パチルタウという道理で降りて、地図を見ながら行けば着く。ただしバスは少ないので、歩く方がいい。

ディオージュドに行くのに一番いい時は祭りの時。祭りは毎年二つある。日にちは毎年少し違うが、秋、大体9月に行われるお祭りは聖ゲラルド週間という。祭りの場所は聖イシトヴァン広場である。この一週間には色んな文化のイベントがあるし、出店も面白い。春には、春を祝う春祭りが行われる。毎年、4月に聖イシトヴァン広場から採石場まで行進をし、採石場でまつりが行われる (地図の5)。この祭りにはイベントがたくさんある。例えば人々が料理を作ったり、スポーツ試合があったり、昔のハンガリーのゲームと武術をやったりして、時間を楽しく過ごしている。騎士団の格好をした人たちは昔のハンガリーのアーチェリーを音楽にあわせて紹介する。この祭りはハンガリー文化と春の祭りと言われている。出店では伝統的なハンガリーのものも売られていて、最近ではコンサートも多く行われるようになった。日にちは年によって違う。

まず、普通の日にディオージュドに行くと、それから祭りの時に行くと、町の変化もわかり、お祭りを本当に楽しめるので、お勧め。